

新たな日常での文化芸術活動支援事業（映像配信支援） 応募書類記載要領

応募書類については、下記項目について全て確認の上、作成をお願いします。

助成事業の選定は、審査基準に基づき、原則、応募書類をもとに行います。

応募書類については、

- 誰が見ても事業内容がひと目で分かるように、**
- 何を目指しているのか、どの部分がポイントなのか、**
- 事業の実現性など審査の基準においてアピールできる点は明確に記載し、事業の魅力が存分に伝わる応募書類の作成をお願いします。**

※なお、できる限りワープロ打ちで作成をお願いします。

（手書きの場合は、楷書で丁寧に記入してください。）

《審査基準》

1 事業の目的

- ・事業の目的が明確で、鹿児島が持つ多様な文化芸術を更に発展・充実させることが期待できるものであるか。

2 事業の内容

- ・文化芸術活動の継続や人材育成に資するものとなっているか。

3 事業の実現性

- ・事業内容や実施体制は、具体的で実現可能な事業であるか。

4 収支計画の妥当性

- ・収支計画は、事業内容に見合っており、助成金が有効に活用されるものとなっているか。

5 公益性

- ・受益者が特定の者に限定されず、広く県民が鑑賞、参加等のできるものであるか。

6 新型コロナウイルス感染症対策

- ・国や業種別のガイドラインに沿った適切な感染防止対策が講じられているか。（主催者側・来場者側）

I 応募書（第1号様式）

日付	<input type="checkbox"/> 提出する日付を記入してください。（令和4年〇月〇日）
応募者	<input type="checkbox"/> 応募者の住所・団体名・代表者の役職・氏名を正しく記入してください。
応募事業	<input type="checkbox"/> 応募する事業どちらかに「〇」を記入してください。
担当者の連絡先	<input type="checkbox"/> 必ず連絡がとれる連絡先を記入してください。

II 事業計画書（第1号様式別紙1②）

申込団体	<input type="checkbox"/> 応募書（第1号様式）に記入した応募団体と同じ団体名を記入して下さい。
ジャンル	<input type="checkbox"/> 音楽、演劇、舞踊、美術、伝統文化等の該当するジャンルを記入してください。
映像タイトル	<input type="checkbox"/> 分かりやすく簡潔に記入してください。 <input type="checkbox"/> ふりがなも忘れずに記入してください。
映像の時間	<input type="checkbox"/> 概ね30～60分で記入してください。
趣旨・目的	<input type="checkbox"/> 目的の明確性も審査のポイントになります。本助成事業の趣旨、対象となる事業（募集要項1、2参照）に留意しながら、提案された事業の趣旨・目的を分かりやすく記入してください。

《審査基準①》

事業の目的が明確で、鹿児島が持つ多様な文化芸術のを更に発展・充実させることができるものであるか。

収録・撮影場所	<input type="checkbox"/> 収録会場や撮影場所について記入してください。 <input type="checkbox"/> 会場名等の後ろに、市町村名等を括弧書きで記入してください。
収録・撮影・配信方法	<input type="checkbox"/> 収録・撮影・配信に使用した機材等を記入してください。
収録日時・日数	<input type="checkbox"/> 公演の配信をする日時を全て記入してください。
内容・映像構成	<input type="checkbox"/> ①事業の内容がひと目で分かるように記入してください ※映像イメージ等がわかる資料を添付してください。 <input type="checkbox"/> ②実施内容をより具体的に記入してください。 <input type="checkbox"/> ③特にアピールしたいポイント等を明確に記入してください。
	★視聴者に分かりやすい構成・内容であるか。
配信方法	<input type="checkbox"/> YouTube等の配信方法を記入してください。
配信期間	<input type="checkbox"/> 動画の配信は、令和5年2月28日までに行い、少なくとも配信後1年間は掲載を継続するようにしてください。
延べ視聴者数	<input type="checkbox"/> 配信及び掲載する映像の視聴者数（見込みで可）を記入してください。
事業実施の推進体制・スケジュール等	<input type="checkbox"/> 事業の実現性も審査のポイントになります。 より具体的に記入してください。
	《審査基準③》 事業内容や実施体制は、具体的で実現可能な事業であるか。
新型コロナウィルス感染症対策	<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症の防止対策について、具体的に記入してください。
	《審査基準⑥》 新型コロナウイルス感染症防止対策が十分に講じられているか。
期待される効果	<input type="checkbox"/> 本事業の趣旨、対象となる事業（募集要項1、2参照）に留意しながら、事業の実施により期待される効果について、事業内容と関連づけて、明確に記入してください。（より高い効果が得られるよう、事業内容の工夫をお願いします。）
	《審査基準①》 事業の目的が明確で、鹿児島が持つ多様な文化芸術のを更に発展・充実させることができるものであるか。

III 団体の概要（第1号様式別紙1②裏面）

団体の概要	<input type="checkbox"/> 団体名、住所（所在地）、代表者（役職・氏名）、電話、ホームページアドレス、設立年月日について、正しく記入してください。
組織	<input type="checkbox"/> 団体の組織について、役職員、団体構成員、加入条件等を正しく記入してください。
沿革	<input type="checkbox"/> 組織の沿革、これまでの活動・実績等について時系列順に記入してください。
申請する活動と類似の事例の概要	<input type="checkbox"/> これまでに類似の活動を実施している場合は、その活動を記入してください。 <input type="checkbox"/> これまでに類似の活動を実施していない場合は、他の団体等で実施された類似の活動事例等をご存じでしたら、記入してください。

IV 収支予算書（第1号様式別紙2）
収支計画の妥当性も審査のポイントになります。

《審査基準④》
収支計画は、事業内容に見合っており、助成金が有効に活用されるものとなっているか。

団体名	<input type="checkbox"/> 右上の「団体名」の欄に必ず団体名を記入してください。
内訳(円)	<input type="checkbox"/> 円単位で記入して下さい。 ※対象外経費が含まれていないか、必ず御確認ください。
予算額	<input type="checkbox"/> 円単位で記入してください。 <input type="checkbox"/> 内訳の欄の合計を記入してください。 ※正しく計算されているか、必ず御確認ください。
(収入)小計(イ)	<input type="checkbox"/> 収入の合計を記入してください。
(収入)交付を受けようとする助成金の額(ハ)	<input type="checkbox"/> 助成対象経費 (=支出の総額-助成対象外経費) の2分の1以内 (上限30万円) を記入してください。
総額	<input type="checkbox"/> 各項目の合計を記入してください。 <input type="checkbox"/> 収入の総額は、「(イ)小計」+「(口)自己負担金」+「(ハ)交付を受けようとする助成金の額」の合計になります。 <input type="checkbox"/> 収入の総額と支出の総額を一致させてください。 ※正しく計算されているか、必ず御確認ください。

(参考)

助成対象となる経費一覧表

新たな日常での文化芸術活動支援事業（映像配信支援）

＜助成対象経費＞ ※領収書等により経費を確認できること

項目	細目	内訳
助成の対象となる経費	報償費	謝金 講師謝礼 ※実績時に金額の根拠になる資料添付のこと 講師への出演料(指揮, 演奏, ソリスト, 合唱, 俳優出演等) ワークショップ等の体験・研修での指導料 ※ 報償の対価となる内容（従事内容, 回数, 時間等）及び積算の根拠を明確にしてください。 ※ 源泉徴収等が必要な場合は、各団体で行ってください。
	旅費	交通費 講師等の旅費 ※航空・列車運賃の特別料金(ファーストクラス料金, グリーン料金)は対象外 イベント当日の駐車場代, レンタカーの料金等 ※ 実費又は申請団体における旅費規程等を原則とします。 ※ 規定等がない場合は、県の旅費規程により算出した額となります。 宿泊費 講師等の宿泊費 ※12,000円(県の旅費規程)程度以内
	需用費	印刷費 プロム印刷費, 図録制作費, 台本・チラシ等・入場券・アート用紙 等印刷費(出発者等の募集に係る経費を含む), 会議資料(会議日程等添付) 消耗品費 コピー用紙, 文具等 写真現像費 写真現像代 材料費 資材等の費用
	役務費	設営費 会場設営費, 会場撤去費 通信運搬費 郵便代, チラシ・ポスター等の送付料 手数料 入場券販売手数料, 振込手数料 制作費 横断幕, 立て看板, 図録などの制作費 運搬設置料 資材等の運搬, 設置費 記録費 記録用録画費, 録音費, 写真撮影料 宣伝費 新聞, 雑誌, ポスター, 折り込みチラシ等の宣伝料 保険料 イベント保険料 記録費 DVD, 写真等の記録費 調律費 ピアノ等の調律料
	使用料 賃借料	会場使用料 本番・ゲネプロ会場, 練習会場等の使用料 ※実績時に練習日程等添付 ピアノ借用料 ピアノ等の楽器レンタル料など 音響費 音響設備の使用料 照明費 照明設備の使用料 舞台付帯設備料 椅子, 机, ひな壇, 冷暖房使用料など 著作権使用料 著作権の使用料
	賃金	アルバイト整理員賃金 駐車場整理員等 ※実績時に出勤簿等添付
	委託料	撮影, 映像編集, 配信等に係る委託費 ※ 事前に見積徴収を行う（原則複数）等, 委託内容（業務, 回数, 時間等）及び積算の根拠を明確にしてください。
	その他	

＜助成対象外経費＞

- 事務運営管理に関する経費
事務所の光熱水費、電話代、交際費、ホームページ作成及び運営費、事務所維持人件費、助成対象団体の構成員の人事費（ただし、本事業のために臨時で雇用する者（アルバイト）の賃金は除く）など
- 備品類等の購入経費
本事業終了後も繰り返し使用が見込まれるもの（例：衣装代、楽器、・楽譜、美術品、事務機器、什器）の購入経費 など
- 社会通念上、公金で賄うことがふさわしくない経費
飲食費、交際費・接待費、レセプション・打ち上げ等のパーティー経費、印紙代 など
- その他の経費
記念品代、個人への支給品代、出演者への花束代、主催者が管理する会場や道具類の使用料またはそれに類する経費、航空・列車運賃の特別料金（ファーストクラス料金、グリーン料金） など

＜注意点＞

- 1 これらの経費の取扱いは、委託した場合についても同様です。
- 2 以上に記載されていない経費については、担当課（文化振興課 文化企画係）にお問い合わせください。

【応募用】第1号様式 別紙1②

<記載例>

事業計画書(映像配信支援)

申込団体名	○○○○○実行委員会	ジャンル	※音楽、演劇、美術等を記入
(ふりがな)	けんみんみゅーじかる「○○」こうえん	(映像の時間)	
① 映像タイトル	★映像タイトルは分かりやすく簡潔に! 県民ミュージカル「○○」公演	★概ね30分~60分 30分	
活動目的	<p>(趣旨・目的) ★目的の明確性も審査のポイントです。《審査基準①》</p> <p>② 少子高齢化が進行している鹿児島県において高齢者を中心に方言を生かした演劇活動を行っており、披露する場がない状況のなかで、映像配信に鹿児島弁を次世代の子どもたちに伝えるとともに、県内の文化芸術活動の更なる活性化を図る。</p> <p>動 (毎年実施している○○が、コロナ対策のため実施できなくなり、○○として今回実施予定。)</p>		
の	(収録・撮影場所) ○○ホール○会場(鹿児島市)	(収録・撮影・配信方法) ビデオカメラ	(収録日時・日数) 令和4年7月15日 (予定)・1日
的	<p>(内容・映像構成)</p> <p>※必要に応じ映像イメージ等が分かる資料を添付《審査基準②》</p> <p>鹿児島弁で約30分間のオリジナルミュージカルを制作、撮影する。</p> <p>→★事業の内容がひと目で分かるように記載。</p>		
及	<p>ミュージカルの創作・撮影</p> <p>○○○○等の活動を生かし、○○の指導のもと、新たなミュージカルの創作を行う。撮影については、→★実施内容をより具体的に記載。</p>		
び	<p>○○○○等の活動を通して、県内の文化芸術活動の更なる活性化を図る点、また、○○○○○○を行う点が、<u>本事業のポイントである。</u></p> <p>→★特にアピールしたいポイント等を明確に記載。</p>		
内	<p>映像構成：別添のとおり</p>		
容	(配信方法) YouTube等を記入 You Tube 当団体のホームページ	(配信期間) 令和4年8月1日～令和5年7月31日	(延べ視聴者数) 5,000人
等	<p>(事業実施の推進体制、スケジュール等)</p> <p>★事業の実現性や新型コロナウイルス感染症対策も審査のポイントです。《審査基準③》</p> <p><u>(推進体制)</u> ○○に事務局を置き、○○が全体を統括する。○○をはじめ○○の協力を得ながら推進する。</p> <p><u>(スケジュール)</u> ○月 映像の内容決め、準備等 ○月～○月 ミュージカルの創作活動 ○月～○月 映像配信 ○月～○月 事業実施後の振り返り、精算処理等</p>		

(新型コロナウイルス感染症対策)

- ・「舞台芸術公演における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」に基づき、……。

★感染症対策が十分に講じられているかも審査のポイントです。《審査基準⑥》

(期待される効果)

★今後の活動の充実・発展つながる効果が期待されるか。《審査基準⑦》

県民が、一流の芸術家等とのワークショップ等を通じながら、自らが創作した舞台を上演する体験により、県内の文化芸術活動の更なる活性化を図るとともに、○○○○の効果が期待される。

【応募用】第1号様式 別紙1②

<記載例>

団体の概要★助成の対象となる要件を満たしている団体であるかを確認します。

団体名	○○○○○実行委員会	代表者	職名 氏名	実行委員長 ○○ ○○
住所 (所在地)	〒○○○一○○○○	電話	○○○一○○○一○○	
	○○市○○町○番○号○○○		○○	
	★県内に主たる事務所または活動拠点を有しているか。	ホームページアドレス	http://www.○○○○○○○○	
設立年月日	平成○年○月○日			
組織	役職員			団体構成員
	実行委員長	○○○○		[団体構成員数] ○人 ○○○○
	副委員長	○○○○		○○○○
	会計	○○○○		
	監査	○○○○		
	スタッフ統括	○○○○		
※既存の資料があれば、「別紙のとおり」と記入し、資料を添付してください。				
沿革 (活動・実績を含む)	★継続して活動しているか。 ※既存の資料があれば、「別紙のとおり」と記入し、資料を添付してください。			
	平成○年○月	○○設立		
	平成○年○月	○○○○開催 ○○による○○を実施。来場者数○○人		
	平成○年○月	地域文化○○賞を受賞 ○○による○○を実施。来場者数○○人		
	令和○年○月	○○○○開催 ○○による○○を実施。来場者数○○人		
	令和○年○月	○○○○開催 ○○による○○を実施。来場者数○○人		
(申請する活動と類似の事例の概要)				
ミュージカルの公演については、○○○○○○を目的として令和○年から実施している。				
活動名：○○○○公演（令和○年○月開催） 事業概要：○○○○○… ○○○という団体が同様の活動を行っている事例がある。				
活動名：○○○○ 事業概要：○○○○○…				
★これまでに類似の活動を実施している場合は、その活動を記載してください。 ★他の団体等で、類似の活動の実施例等があれば、記載してください。				

※定款・規約等を添付すること。

(注) 組織・沿革欄については、既存の資料がある場合は、「別添のとおり」と記入して資料を添付できます。

※添付書類確認欄

団体の定款・規約等
活動内容が分かる書類（実績報告、パンフレット、チラシ、写真、等）

【応募用】第1号様式 別紙2

<記載例>

収支予算書

★収支計画の妥当性も審査のポイントになります。
(助成金が有効に活用されるか。) 〈審査基準④〉

(収入)

区分	内訳(円)	予算額(円)
収入	[補助金・助成金] ※国・県除く	0
	会場:○○ホール	○円
	前売券 ○円×○枚	○円
	当日券 ○円×○枚	○円
	○○からの寄付金	○○円
	○○からの協賛金	○○円
	広告料収入○円×○社=	○円
	プログラム売上収入	○円
	○円×○冊=	○円
	小計(イ)	0
自己負担金	資金調達方法等: 自己資金	○円
	交付を受けようとする助成金の額(ハ)	0
	総額(イ)+(ロ)+(ハ)	0

項目	内訳(円)	予算額(円)
報償費	○○氏出演料 ○円×○回=○円 ○○氏出演料 ○円×○回=○円 ○○氏指導料 ○円×○回=○円 ワークショップA講師料 ○円×○回=○円 ワークショップB講師料 ○円×○回=○円 ワークショップC講師料 ○円×○回=○円	0
旅費	交通費 講師 鹿児島-東京(航空運 ○円 出演者 鹿児島-東京間○円×○人×○回=○円 宿泊費 講師 ○円×○泊×○人(鹿児島泊)=○円 出演者 ○円×○泊×○人(東京泊)=○円	0
需用費	印刷費 チラシA両面カラー○円×○枚=○円 チラシB両面カラー○円×○枚=○円 ポスター片面カラー○円×○枚=○円 消耗品費 コピー用紙 ○枚×○式=○円 舞台道具材料費	0
役務費	設営費 ○円 ポスター・チラシ郵送料 ○円 入場券販売手数料 ○円 立て看板制作費 ○円 資材等の運搬、設置費 ○円 記録用録画費 ○円	0
使用料・賃借料	会場使用料 公演当日会場使用料(○会 ○円 公演当日会場使用料(○会 ○円 ワークショップ等会場使用料 ○円×○回=○円 音響設備使用料 ○円 照明設備使用料 ○円	0
賃金	会場整理員アルバイト賃金 ○円×○人×○日=○円	0
委託料		0
その他		0
	小計	0
助成対象経費		0
	総額	0

★ 収入の総額と支出の総額を一致させてください。

★ 交付を受けようとする助成金の額は、助成対象経費の2分の1以内(上限額:公演等開催支援事業50万円、映像配信支援30万円)です。